

# 楽師東儀俊美、

「昨年、蘭廣教記念として催しました「第一回雅楽道友会演奏会」には大勢の方々に御鑑賞頂くとともに多くのお褒めの言葉も賜りました。お陰をもちまして創始者である故人の霊前に良い奉告が出来ましたこと、深く感謝申し上げます。

さて今回は当会顧問でもある日本芸術院会員 東儀俊美先生の箏や舞を御鑑賞頂く場として企画致しました。



昨年行つた東儀俊美・傘寿の祝宴中に「その伝説になりつつある

技を披露いただける機会がないのかとの話が興り「東儀俊美半寿の楽舞」を題に第二回演奏会を開催する運びとなりました。

演目選定には紆余曲折がありましたが「箏の技」「管絃」よりも「催馬楽」での演奏、「舞」は「ご自身で復舞された「採桑老」の再演という形に落ち着きました。

箏を奏楽した後の舞楽装束着装の時間は、第二部として本会が渾身の演奏を目指して稽古中の舞楽、左方「青海波」右方「貴徳」を鑑賞いただきます。

舞楽中心のプログラムとなりますが、華やかで力強くまた幽玄の雰囲気を感じていただける内容を目指しますので是非ご来場下さい。—雅楽道友会—

# 伊勢海を弾く。

# 採桑老を舞う。



## 演目

### 催馬楽 律旋◎伊勢海

雅楽における歌の世界をゆつたりとあじわっていただけの演目です。管絃では脇役である絃楽器の本来あるべき形を知ることが出来ます。ここでは東儀俊美先生の箏が聴きどころです。

### 舞楽 左方◎青海波

華やかな装束と美しい旋律、和音がダイナミックな拍子につけて繰り広げられる名曲です。男波・女波・千鳥懸に大下柁と豪快な打楽器の面白さを味わうことができます。源氏物語の「紅葉賀」の楽舞を想像してお楽しみください。

### 舞楽 右方◎貴徳

高麗楽独特の拍子の延びと音のない空間を楽しむことができます。旋律は唐楽に比べて抑揚があり、高麗笛の高い独特の響きと箏の音色が不思議に解け合うところが聴きどころです。舞人の技量が問われる曲で、大きく振る鉢さびきが見所です。面白いと言われる右方舞楽の神髄をぜひお楽しみください。

### 舞楽 左方◎採桑老

調子・延楽という唐楽の王道を聴くことができます。東儀俊美先生ご本人が復舞されたもので、不老長寿の祝舞という本来の姿を体現します。独特の世界、円熟の舞、力強い奏楽、すべてが見どころ聴きどころです。

## 【雅楽道友会】

昭和四十二年、宮内庁式部職業部楽師、故蘭廣教を中心に有志が集い民間への雅楽の普及および技術向上を目的として発足する。現在も蘭廣教の内弟子であった楽師を中心に、恩師の名「広く教える」を旨として正しい古典の継承に励むことと、会の名称である「雅の道の友」の集まりであり続けることを指針に、演奏活動や会員の育成を始め各地の雅楽団体への技術指導にも取り組む古典専門の雅楽専門集団である。



東儀俊美◎とうぎとはる

昭和四年生まれ。十一歳で現在の宮内庁式部職業部に入学し、昭和二十四年同楽部楽師となる。昭和五十六年重要無形文化財保持者、平成六年首席楽長に就任。御大葬、平成の御大礼、伊勢の遷宮などの奏楽、大嘗祭の悠紀風俗歌、風俗舞の作曲舞、皇太子殿下の御歌による催馬楽「大空」の作曲などをおこなう。平成八年退官、専職は箏、左舞、箏。現在日本芸術院会員。



【日 時】平成22年6月10日(木) 開場:午後6時 開演:午後6時30分  
 【会 場】品川区立総合区民会館 きゅりあん 大ホール 東京都品川区東大井5-18-1  
 【アクセス】JR京浜東北線「大井町駅」中央東口より徒歩1分 東急大井町線・りんかい線「大井町駅」より徒歩2分  
 【主 催】雅楽道友会  
 【後 援】品川区 品川区教育委員会 毎日新聞社 読売新聞東京本社  
 【協 力】乃木神社 古峯神社 北澤八幡神社 下神明天祖神社 雅楽翠篋会 十二音会 成田山新勝寺雅楽部 横浜雅楽会 宮城野雅楽会 高崎雅楽稽古所 大槻装束店 宮本卯之助商店 武蔵野楽器

料金◎全席指定 3,000円(前売り・当日共)  
 チケット取扱い◎チケットぴあ、雅楽道友会にて発売中  
 @電子チケットぴあ <http://pia.jp/t/> (PC・携帯共通)  
 Pコード 100-044 ☎0570-02-9999 (24時間受付/音声自動応答)

お問い合わせ◎雅楽道友会 03-3783-2371 info@gagaku.com

